

2/19

令和2年度高校生まちづくりスクール ミーティングが行われました



高等学校の1、2年生10人（男6人、女4人）の生徒が「高校生と市長とのオンライントーク～30歳になったとき、あなたは小牧市民？～」をテーマに、Web会議システムを利用したオンライントーク形式で山下市長と意見交換を行いました。市内4校を対象に毎年1校ずつ行っており、今回（今年）で8回目の開催となります。

2/19

こまきこども未来館へ1,000万円の 寄附を頂きました



信金中央金庫から、地域経済社会の発展に貢献することを目的に、こまきこども未来館に対して1,000万円の寄附をいただきました。これは、信金中央金庫創立70周年記念事業「SCBふるさと応援団」による活動の一環で、東春信用金庫の推薦により実現したもので、小牧市における企業版ふるさと納税制度に基づく寄附の第1号となります。

2/22

こまきこども未来館へ子ども用車いすを1台寄贈いただきました



あいおいニッセイ同和損害保険 愛知北支店からこまきこども未来館に子ども用車いす1台を寄贈いただきました。

これは、あいおいニッセイ同和損害保険が運営している会社の募金制度「ゆにぞんスマイルクラブ」によって、社会貢献活動の一環として、寄贈いただいたものです。大切にさせていただきます。

Photo News



2/22

三菱UFJ銀行小牧支店より 図書50冊を寄贈いただきました



三菱UFJ銀行 小牧支店より、小牧市中央図書館へ、子どもに分かりやすく書かれた経済や金融に関する図書、50冊が寄贈されました。

これは、役職員一人ひとりが企画・実行する社会貢献活動「読んで触れて楽しい経済！新小牧市立図書館へ本寄贈プロジェクト」により、次世代を担う子供たちに、幼いころから経済について目にし・耳にする機会を増やすことによって、金融リテラシー教育の根幹をつくるお手伝いがしたいという思いから寄贈いただいたものです。大切にさせていただきます。

3/8

日本郵便と包括連携に関する協定の締結式および「オリジナル フレーム切手」の贈呈式が行われました



日本郵便と小牧市は、「包括連携に関する協定」を締結しました。これは、地域の課題解決に向けた取り組みなど、地域の活性化を図ることを目的として、市と日本郵便が相互に連携・協力するものです。

協定締結後、オリジナル フレーム切手の贈呈式が行われました。この切手は小牧市の魅力を幅広くPRするために制作されたもので、大好評発売中です。（観光協会、歴史館、れきしるこまきなどで販売）